

中日対照言語学概論

— その発想と表現 —

中日両言語の違いを知り、互いを理解するための一助となる言語学概論。言葉に固心のあるすべての人に贈りたい一冊。



大東文化大学名誉教授 高橋 守彦 著
日本語版
ISBN 978-4-86185-240-4



推薦の言葉

高橋守彦教授は、約 20 年あまり前から中日対照言語学の研究と学生指導に携わっている。本書は中日両言語の特徴ばかりでなく、両者の文化やものの考え方もよくとらえている。高橋教授の積み重ねた研究の対照とすただけでなく、日本語についても高橋博士・高橋博士の先生のもとで培った豊饒な知識を凝縮した研究文章をも、日本人の知照研究にありがちな、日本語についての偏見があまりなくて、十分啓蒙化できているという点から完全に気に入っている。

本書はこれまでの中日対照研究の世界に一石を投じるものであり、今後の両国における言語文化研究の道を導き開く手助けとなることは疑いない。そのような意味で、本書が関係各分野で広く読まれることを期待してやまない。

鈴木 豪 (東京大学名誉教授、日本語学博士、日本学振員)

本書は、概論を皮切りに、漢文・漢語・漢語学レベルにおける中日両言語の異同を分析し、世界の言語における両言語の位置、両者の異同、その文化的特徴および中国人と日本人のものの考え方をよく捉えている。これらの研究成果には、これまで論じられてこなかった新たな見解が数々あり、両国の交感を考えるうえで一読に値する。

20 世紀 90 年代、高橋守彦教授が創刊しておられた春風閣一先生が中国と日本で中日対照研究の研究会を創られてから、高橋教授は良き良き中日両言語の対照研究に力を注いでこられる。言語の対照研究は、言葉そのものだけでなく、その理解に携わっているものの考え方の差がなければ、言葉の本質は分からない。その意味で、本書を多くの青年にお薦めする。

三 義 (東京大学名誉教授、日中言語学博士)

私たちも推薦します

榎本英雄、陳叙梅、山下輝彦、劉鶴申、渡邊晴夫、渡辺隆、劉琦、呉敏、于曉飛、文光昭、王露英、劉心笛、大島吉郎、丁錦、永倉百合子、何慧輝、王崇新、王学敏、張川、田中寛、須田義治、時國典、劉志偉、安本真弓 (敬称略、略不列)

ご注文は、日本語版 e-shop (中国語版も選択)、アマゾンなどでご利用いただけます。また、このチラシを郵送でお送りください。(トータル 日額 4000 円 数量コード: 0762)

	中日対照言語学概論	ご注文 / 書籍印
	ISBN 978-4-86185-240-4 発行日: 2017 年 6 月 28 日 定価: 255 円 定価: 本体 2000 円 + 税	
日本語版 e-shop http://duan.jp		ご注文の際は、注文書、住所、氏名、電話番号をご記入ください。
送料 FAX 03-5956-2809		

発行: 日本語版 978-4-86185-240-4 東京 東京都品川区南品川 3-17-15 Tel: 03-5956-2808 Fax: 03-5956-2809 info@duan.jp <http://jp.duan.jp>
●二重定価です / 送料 他国向け送料 (税) 5271402 ●J-BOOKS 0949 ●郵便番号 100-0005 ●印刷 印刷部 印刷部 印刷部 印刷部 印刷部

72@ic.daito.ac.jp
